



コロナに負けない!

休校中特別学校通信
発行者：太田 訓功
掲載日：5月12日

道路に描かれた「ひし形」

こんにちは。教頭の太田訓功です。

以前に神守TOPIX®でお知らせした文具マスヤさんを西へ進む通学路について、交通安全の面から、今日はお話をしたいと思います。

道路を走っていると、あちらこちらで「ひし形」の道路標示を目にすることがあります。みなさんも、きっと見たことがあると思います。

この道路標示は、大きな幹線道路などではなく、主に生活道路などに設置されており、前方に横断歩道または自転車横断帯（以下「横断歩道等」）があることを示しています。

昨年10月にJAFが行った実態調査では、信号のない横断歩道等では、クルマが一時停止する率は全国平均でわずか17.1%という低い結果が出ています。

ですから、この「ひし形」の道路標示がある交差点では、「もしかすると、クルマが一時停止せず走ってくるかもしれない」と危険予測をして横断することも大切です。

そして、この「ひし形」の道路標示が描かれている交差点が、最初に話題に挙げた文具マスヤさんを西へ進む通学路にあります。

この交差点を横断する時には、クルマが走ってこないかどうか、注意して横断するようにしましょう。

この他にも、自分が登下校で利用する通学路にどのような道路標示があり、どんなことに気を付けたら良いか、一度調べてみると良いですね。

